

小麦粉粘土遊び

大人が見守りながら一緒に感触を楽しんだり、様々な形をつくったりしてみましょう。

※小麦粉アレルギーの方は、小麦粉を使用せず、米粉などを利用する方法もあります。

※遊ぶ際に口に入れてしまうお子さんは、注意が必要です。口に入れても安全なものを使いましょう。

<材料>

- 小麦粉
- 水
- 塩（少々）
- 食用油（少々）
- 保存袋や器
- 計量カップ
- ボウル
- 食紅など（少量）

<小麦粉粘土の作り方>

- ① ボウルに小麦粉と塩、食用油を入れる。



※塩はなくてもよいですが、入れることで傷みにくくなります。

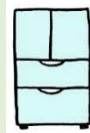


※食用油を入れることで、粘土がよくまとまり、手につきにくくなります。

- ②小麦粉に少しずつ水を入れ、混ぜる。

※分量は【小麦粉：水＝3：1】の割合です。
※小麦粉が手につかなくなったら完成です。

<保存方法>



- 遊び終わったら、保存袋やタッパーなどに入れて、冷蔵庫で保管しましょう。
- 冷やして固まったものは、常温に戻して遊ぶと、手の温度で柔らかくなります。
- 乾燥して固まったものは、水を加えたり、濡れ布巾でしばらく包んだりしてから遊ぶと、柔らかくなります。
- 3日前後は繰り返し遊ぶことができますが、状態を見て処分するようにしましょう。

<色の付け方>



方法1：完成した小麦粉粘土に、食紅などを混ぜ込む。

※色むらができる可能性がありますが、必要な分だけに色付けすることができます。

方法2：小麦粉粘土をつくる過程で、小麦粉や水に食紅を混ぜ混む。

※1色ごとに混ぜる器が必要となりますが、色むらが少なく色付けができます。

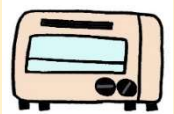


※色付けは食紅の他に、インスタントコーヒーや抹茶、カレー粉など、家にあるものでも十分楽しむことができます。



※絵の具でも色付けすることができますが、絵の具の水分を考慮し、粘土を作るときに水を少なめにするとよいです。

<応用編>



小麦粉粘土でできた作品をオーブンで焼いて完成！

- ① トレーに完成した作品を並べ、120～150度で15分ほど焼きましょう。作品の厚みで焼き具合が変わってくるので、途中何度かチェックしながら、焼き時間を調整してください。
- ② 作品が焼きあがったら、冷めるまで待ちます。冷めてから、作品の表面に木工用ボンドを薄く塗りツヤ出しをすると、ピカピカになります。

ロールケーキ



ピザと目玉焼き

